

9月25日（月）「交通安全週間」

元気よく朝の挨拶をしましょう。おはようございます。

早いもので、9月も最後の週となりました。

9月10日から6年生の日光移動教室がありましたが、友達と協力しながら、あるいは、友達のことを気遣いながら過ごすことができました。6年生らしい大変立派な姿でした。

さて、今日は、9月21日（木曜）から30日（土曜）までの「秋の全国交通安全週間」についてお話します。

それではみなさんにクイズを出します。小学生の交通事故が最も多い時間帯は、いつでしょう。次の3つの中から選んでみてください。

- ① 登校時の7時～9時の間
- ② 放課後の夕方4時～6時の間
- ③ 夜の6時～8時の間

正解は、②の夕方4時～6時の間の事故が一番多く、全体の約30%となっています。

では、どうしたら交通事故にあわずにすむのか。調べてみると、次の4つのポイントがあることが分かりました。それは、

- ① 車が来ていないかを見る
- ② 車が止まったかを見る
- ③ 横断中も車がこないか見る
- ④ 手をあげる、車の方を見る等の動作で道路を横断したい気持ちを伝える

の4つだそうです。また、この場合の「車」は、自動車だけでなく、自転車も含んで考えてみてください。

最初に紹介をした日光移動教室では、途中で高速道路のサービスエリアでトイレ休憩をとりました。多くの自動車が出入りする場所ですが、周囲をよく見ながら行動することができていたから、誰も危険な思いをすることはありませんでした。安全に生活をするためには、周りの様子をよく見ることが大切です。

今日は、「交通安全は、周りの様子をよく見ることから始めよう」というお話でした。

以上でお話を終わります。（礼）